

## **Ⅱ 各政策・施策の内容**

### **2 健康と福祉分野**

**高齢者や障害者などだれもが  
安心して暮らせる社会を実現する**

**政策21 健康な暮らしを支える**

**施策211 健康づくりを支援する**

近年、悪性新生物（がん）、心疾患による死亡者数が増加している

図表 2-1 主要死因別死亡者数の推移

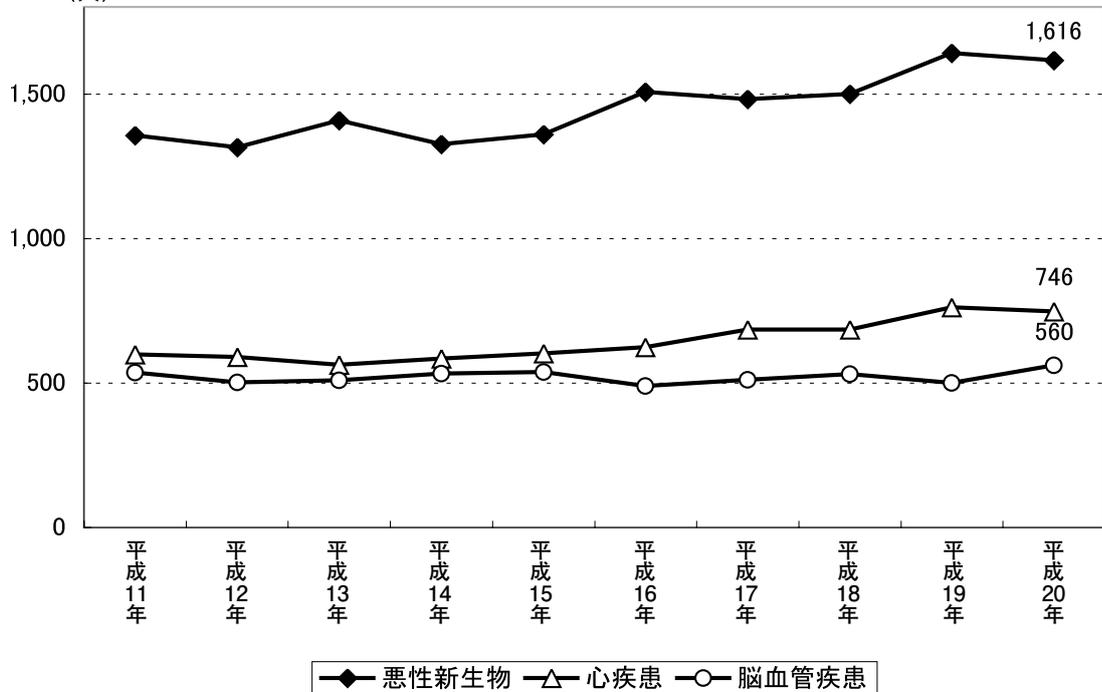
(人)

	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
悪性新生物	1,355	1,315	1,407	1,326	1,359	1,507	1,481	1,500	1,641	1,616
心疾患	599	589	562	584	602	624	684	685	762	746
脳血管疾患	536	502	508	532	537	489	510	530	500	560
肺炎	396	401	344	380	403	411	437	446	472	467
老衰	75	75	76	81	81	85	91	87	108	110
不慮の事故	116	140	111	135	146	102	133	117	135	133
自殺	162	142	138	101	146	128	144	126	157	129
その他	921	843	893	908	973	1,007	1,041	1,035	1,113	1,196
計	4,160	4,007	4,039	4,047	4,247	4,353	4,521	4,526	4,888	4,957

出典) 練馬区「事業概要 ねりまの保健衛生」より作成

図表 2-2 主要死因別死亡者数の推移 (上位3位)

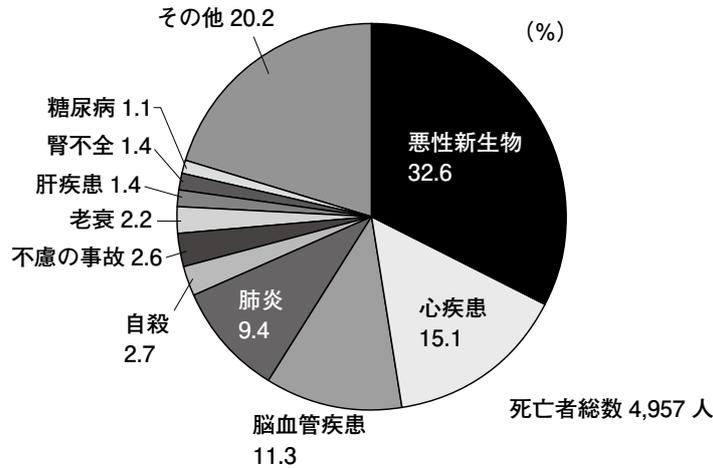
(人)



出典) 練馬区「事業概要 ねりまの保健衛生」より作成

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

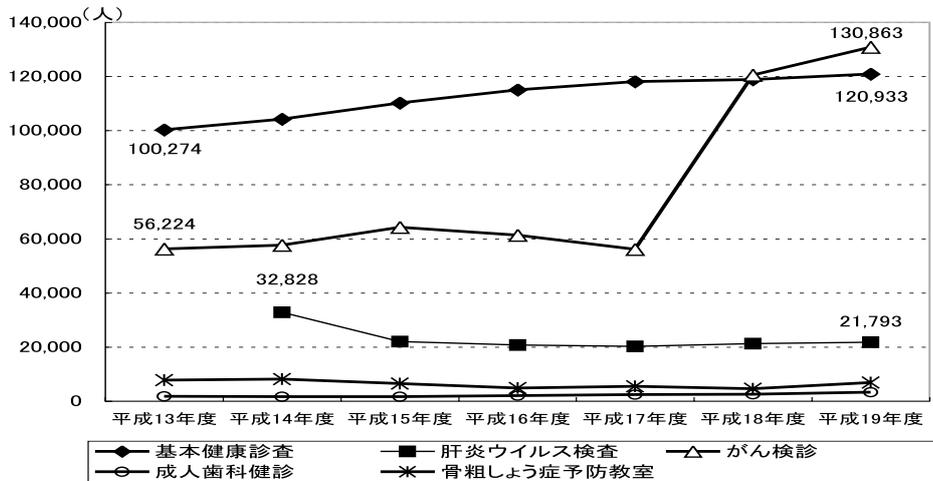
図表 2-3 平成20年1～12月中の練馬区民の主な死亡原因



出典) 区健康推進課資料

大腸がん検診と健康診査の同時受診が可能となったため、がん検診の受診者数は平成18(2006)年度に前年度から倍増し、平成19(2007)年度には13万人を上回っている

図表 2-4 健康診査等の受診者数の推移



出典) 練馬区勢概要

図表 2-5 健康診査等の状況 (平成19年度)

健診(検診)名	基本健康診査					肝炎ウイルス検査		成人歯科健診	骨粗しょう症予防教室
	節目	成人(集団)	成人(個別)	高齢者	C型	B型			
受診者	120,933	7,776	15,409	16,211	81,537	21,793			
有所見者	107,060	5,921	10,990	13,195	76,954	118	147		
有所見者率	88.5%	76.1%	71.3%	81.4%	94.4%	0.5%	0.7%		

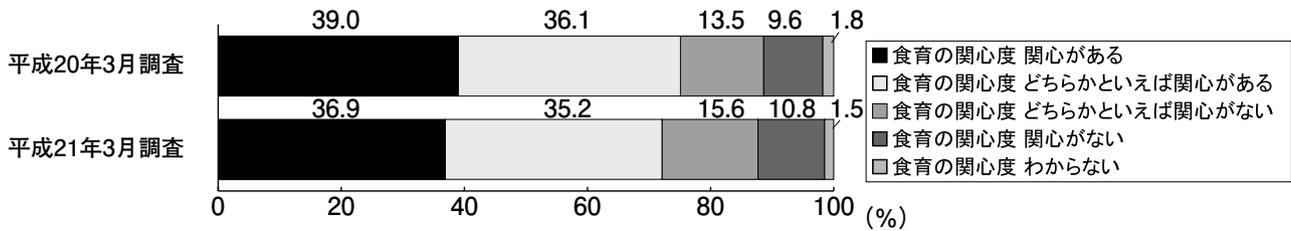
健診(検診)名	がん検診							成人歯科健診	骨粗しょう症予防教室	
	胃がん(集団)	節目胃がん	子宮がん	乳がん(マンモグラフィ検診)	肺がん	大腸がん	前立腺がん			
受診者	130,863	14,628	5,393	19,140	8,358	1,799	80,195	1,350	3,260	6,906
有所見者	11,846	1,921	800	383	1,385	50	7,241	66	3,006	1,002
有所見者率	9.1%	13.1%	14.8%	2.0%	16.6%	2.8%	9.0%	4.9%	92.2%	14.5%

出典) 練馬区勢概要

施策212 健康づくりの条件整備を行う

食育の関心度で、関心があるおよびどちらかといえば関心がある割合は、7割を超えている

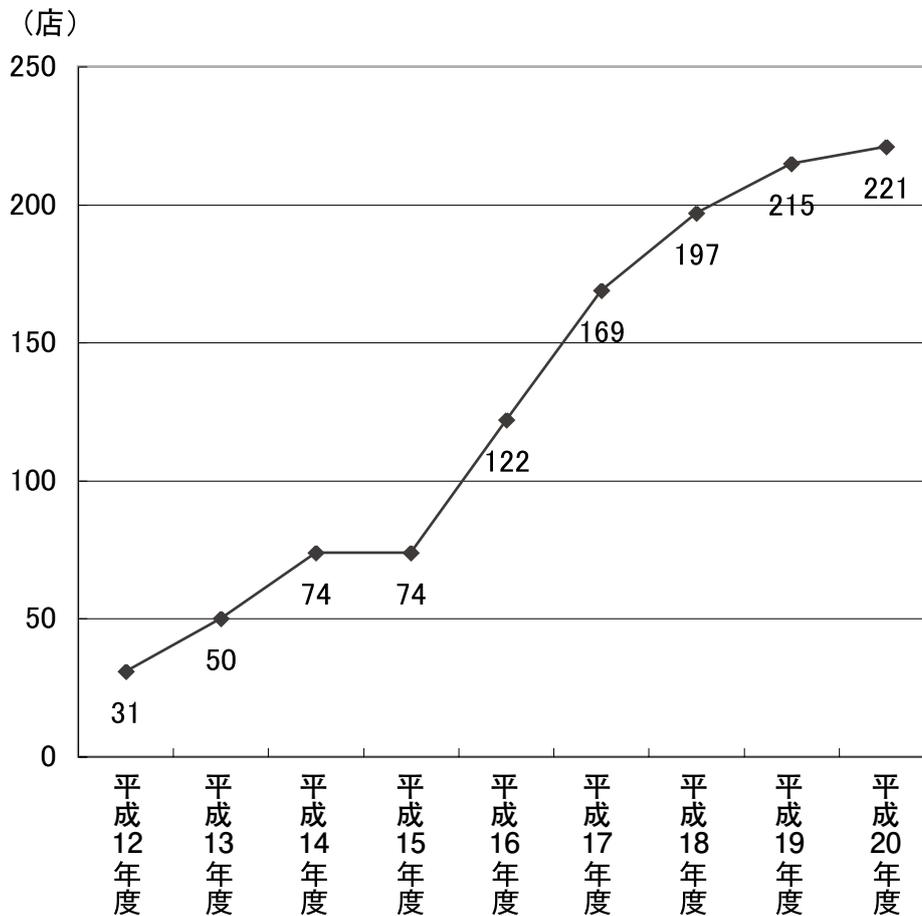
図表 2-6 食育の関心度



出典) 内閣府食育推進室「食育に関する意識調査」

健康づくり協力店は年々増加し、平成20（2008）年度には221店となっている

図表 2-7 健康づくり協力店数の推移

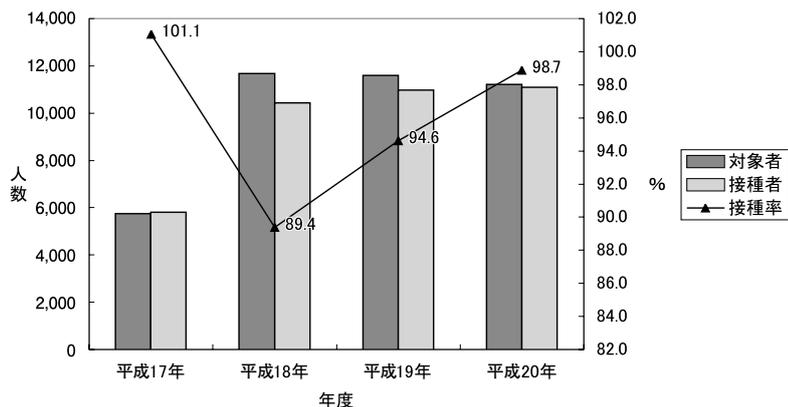


出典) 区健康推進課資料

施策213 健康に関する危機管理を行う

麻しん風しん混合ワクチンの接種率は平成18（2006）年度以降増加し、平成20（2008）年度の接種率は98.7%となっている

図表 2-8 練馬区の麻しん風しん混合ワクチンの接種率



※平成17年度までは、麻しん単抗原での接種。接種期間は生後12か月～90か月未満。  
 ※平成18年6月2日から麻しん風しん混合ワクチンでの接種。2期制の導入。1期の接種期間は生後12か月～24か月未満。2期の接種期間は小学校就学前1年間。

出典) 区保健予防課資料

**施策214 安全な衛生環境を確保する**

食品衛生に関連する苦情は増加傾向にある

図表 2-9 過去5年間の食品衛生苦情処理件数（件）

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
異物混入	34	24	45	41	58
腐敗・変敗	0	7	3	2	4
カビの発生	4	7	10	10	10
異味・異臭	16	6	7	23	33
変色	6	1	6	4	1
変質	2	2	0	4	2
食品の取扱い	18	6	7	15	17
表示	9	7	5	17	10
有症	50	35	30	38	63
施設・設備	14	10	7	12	20
その他	19	21	20	17	23
総数	172	126	140	183	241

出典) 区生活衛生課資料

図表 2-10 食品添加物・成分規格違反件数（件）

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
3	0	1	0	0

出典) 区生活衛生課資料

図表 2-11 食中毒発生件数（件）

平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
0	6	5	3	0

出典) 区生活衛生課資料

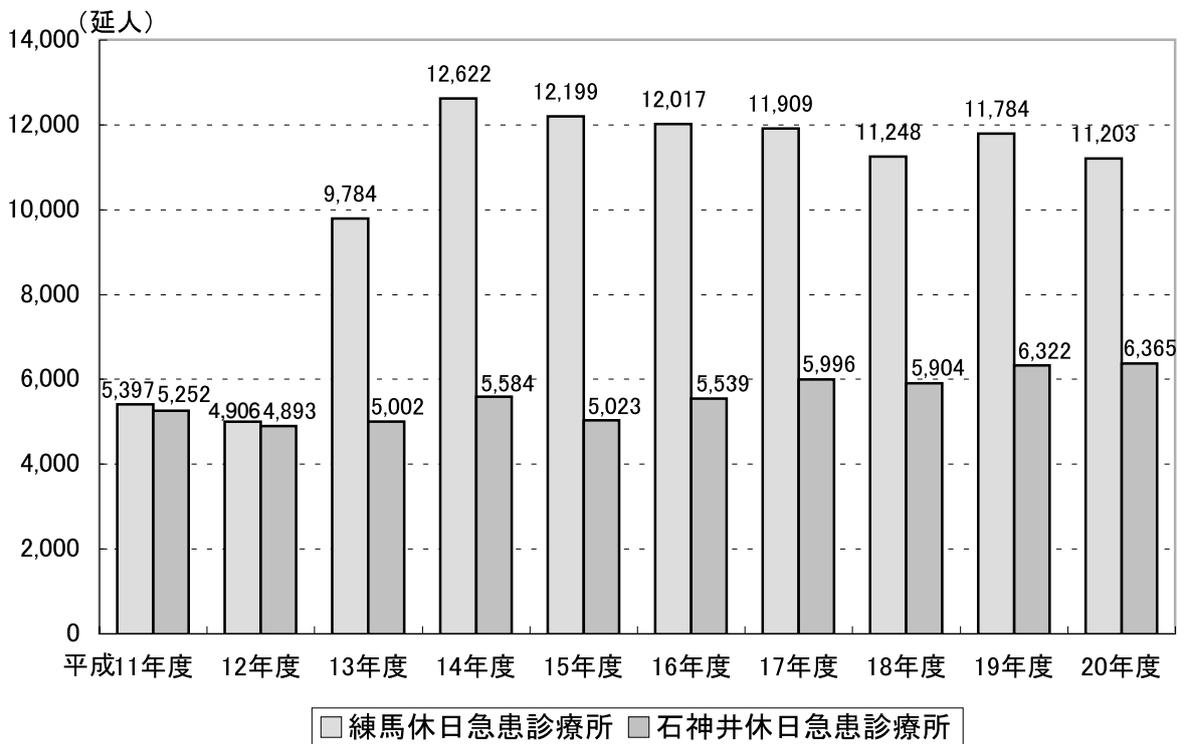
**政策22**

**安心して医療を受けられる環境を整える**

**施策221 地域における医療体制を確立する**

休日急患診療所の平成20（2008）年度利用者数は、練馬休日急患診療所が約1万1千人、石神井休日急患診療所が約6千人となっている

図表 2-12 休日急患診療所の利用実績

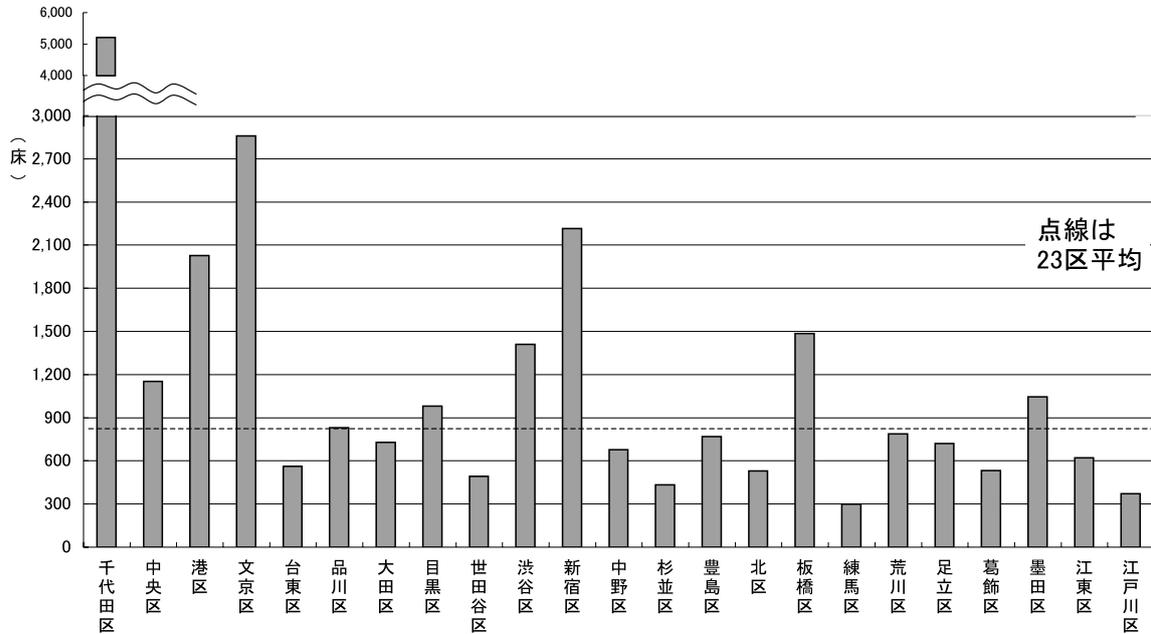


出典) 練馬区勢概要

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

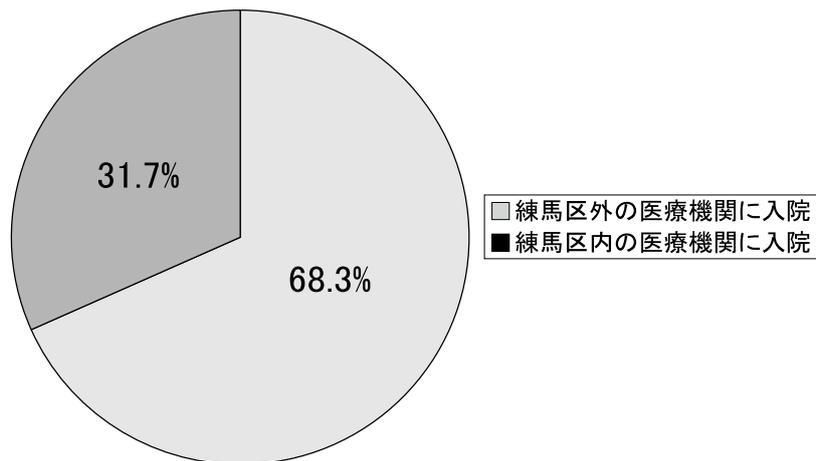
練馬区の人口10万人当たりの病床数は、23区平均の1/3であり、医療機関に入院する区民の約7割が区外の医療機関に入院している

図表 2-13 23区病床数の比較（人口10万人当たりの一般・療養病床数 平成20年6月1日現在）



出典) 区地域医療課資料

図表 2-14 練馬区外の医療機関に入院する割合



注) 平成20年6月分の練馬区国民健康保険情報  
出典) 区地域医療課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

平成 19（2007）年度末現在、区内の病院数は21、一般診療所数は542となっており、このうち、病院の病床数（一般病床数＋診療病床数）は2,060床である

図表 2-15 病院、一般診療所の施設数および病床数の推移

	病院 (箇所)	病院 一般病床数 (床)	病院 療養病床数 (床)	病院 一般病床数＋ 療養病床数 (床)	一般 診療所 (箇所)
平成 11 年 12 月 31 日現在	20	1,567	139	1,706	489
平成 12 年 12 月 31 日現在	20	1,419	293	1,712	499
平成 13 年 12 月 31 日現在	19	1,403	261	1,664	516
平成 14 年 12 月 31 日現在	20	1,402	263	1,665	514
平成 15 年 12 月 31 日現在	20	1,217	527	1,744	519
平成 16 年 12 月 31 日現在	20	1,170	527	1,697	530
平成 17 年 12 月 31 日現在	21	1,363	527	1,890	544
平成 18 年 12 月 31 日現在	21	1,552	527	2,079	539
平成 20 年 3 月 31 日現在	21	1,533	527	2,060	542

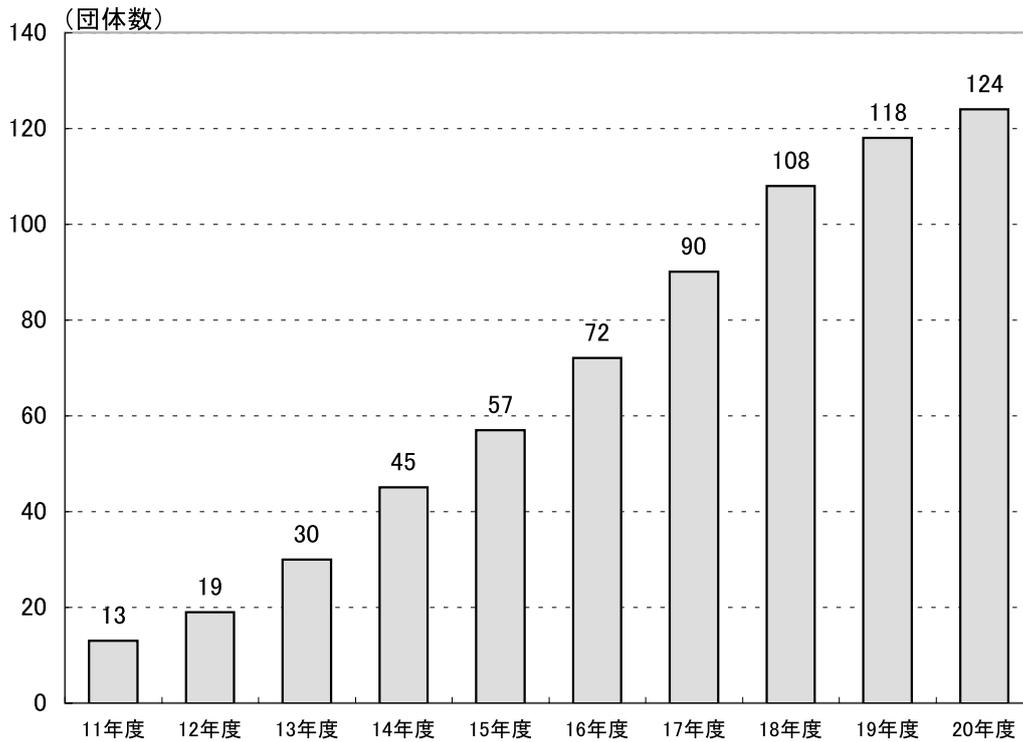
出典) 練馬区勢概要

**政策 23** 地域で福祉を支える

**施策 231** 地域福祉活動との協働を進める

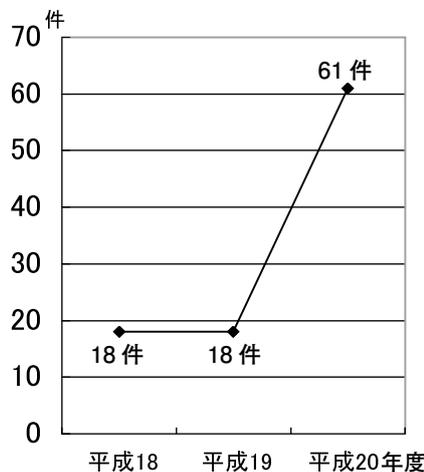
区内の保健・医療・福祉関係の NPO 数は増加傾向にある

図表 2-16 練馬区に主たる事務所を置く保健・医療または福祉の増進を図る活動を行う NPO 団体数



出典) 内閣府 NPO ホームページより作成

図表 2-17 健康、福祉、児童分野における地域活動団体との協働事業数



出典) 区福祉部経営課資料

施策232 保健福祉の総合支援体制を確立する

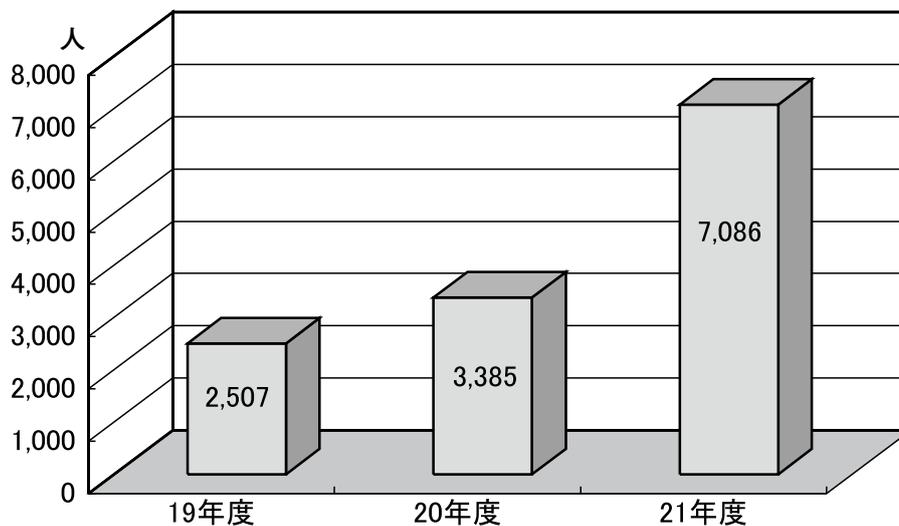
各種相談窓口の相談件数は、平成20年度は26万件に達している

図表 2-18 各種相談窓口の相談件数

相談窓口	20年度件数
高齢者相談センター（地域包括支援センター）本所・支所	98,061件
障害者地域生活支援センター	32,459件
総合福祉事務所	74,650件
保健所・保健相談所（精神保健相談のみ）	31,274件
子ども家庭支援センター	1,318件
練馬区社会福祉協議会	23,136件
合計	260,898件

出典）区福祉部経営課資料

図表 2-19 災害時要援護者名簿の登録者数



※ 21年度は平成21年11月1日現在の登録者数

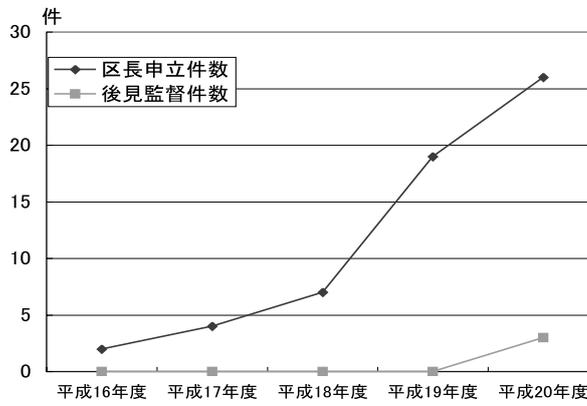
出典）区福祉部経営課資料

施策233 保健福祉サービスの利用を支援する

成年後見制度の区長申立件数は近年、増加傾向にあるほか、平成20（2008）年度には、後見監督の実績もみられる

図表 2-20 成年後見制度申立等件数（単位：件）

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
成年後見制度に関する相談件数	—	336	413	540	589
区長申立件数	2	4	7	19	26
後見監督人受任件数	0	0	0	0	3



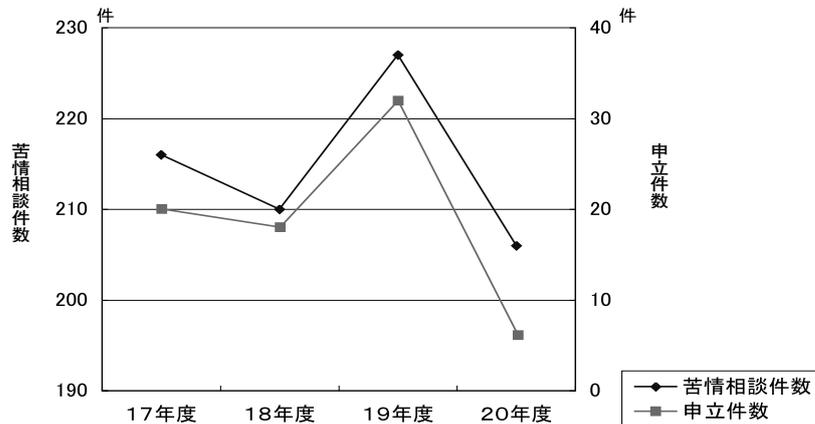
出典) 区福祉部経営課資料

図表 2-21 成年後見制度区長申立の件数（単位：件）

	区長申立件数			
	合計	認知症	知的障害	精神障害
15年度	1	0	1	0
16年度	2	2	0	0
17年度	4	4	0	0
18年度	7	5	2	0
19年度	19	18	1	0
20年度	26	23	1	2

出典) 区福祉部経営課

図表 2-22 保健福祉サービス苦情調整委員への相談・申立件数



出典) 練馬区保健福祉サービス苦情調整委員活動報告

施策234 福祉のまちづくりの考え方を広める

福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業の助成数は、平成18年度から20年度までで延べ40事業となっている

図表 2-23 福祉のまちづくりパートナーシップ区民活動支援事業の助成状況（単位：件）

		平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	
応募企画提案数		16	15	16	
助 成 数	はじめの一步助成部門	3	3	3	
	パートナーシップ活動 助成部門	地域活動	2	4	9
		設備整備を伴う活動	3	3	2
	テーマ部門（平成18～19年度：やさしさ 情報ねりまっぷミニ作成活動助成、平成20 年度～：普及啓発・学び活動助成）		4	3	1
	（合計）		12	13	15

出典) 区福祉部経営課資料

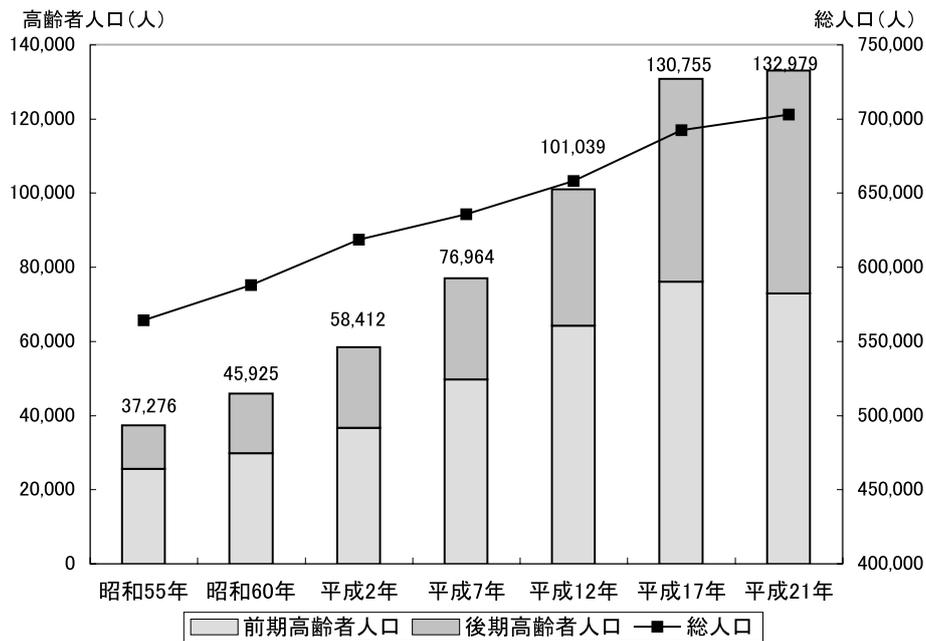
**政策 24**

**高齢者の生活と社会参加を支援する**

**施策 241 高齢者の多様な社会参加を促進する**

高齢者数は一貫して増加しており、高齢者人口比率は18.9%である

図表 2-24 練馬区の高齢者人口および総人口の推移



注) 平成 21 年は 1 月 1 日現在の住民基本台帳の人口と外国人登録数の合計。ほかは国勢調査結果による出典) 総務省「国勢調査」、練馬区「練馬区住民基本台帳」より作成

図表 2-25 練馬区の高齢化率 (推計)

(人)

	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
総人口	702,922	706,992	710,834	714,468	717,934	721,225
高齢者人口 (65 歳以上)	132,979	135,716	136,808	138,544	142,878	146,906
高齢化率 (%)	18.9%	19.2%	19.3%	19.4%	19.9%	20.4%
前期高齢者 (65 ~ 74 歳)	72,860	72,956	70,854	69,730	71,417	73,952
	10.4%	10.3%	10.0%	9.8%	9.9%	10.3%
後期高齢者 (75 歳以上)	60,119	62,760	65,954	68,814	71,461	72,954
	8.5%	8.9%	9.3%	9.6%	10.0%	10.1%

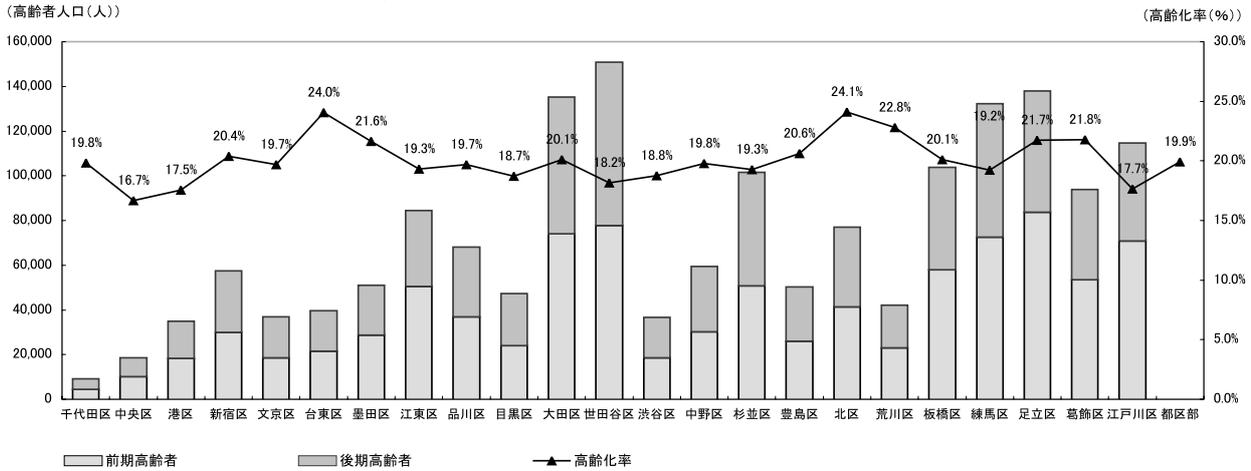
注) 平成 16 年 1 月から平成 21 年 1 月までの人口の推移の実績に基づく推計。

人口には外国人を含む。平成 21 年は 1 月 1 日現在の実績。他は各年 1 月 1 日現在の推計値。

出典) 区企画課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

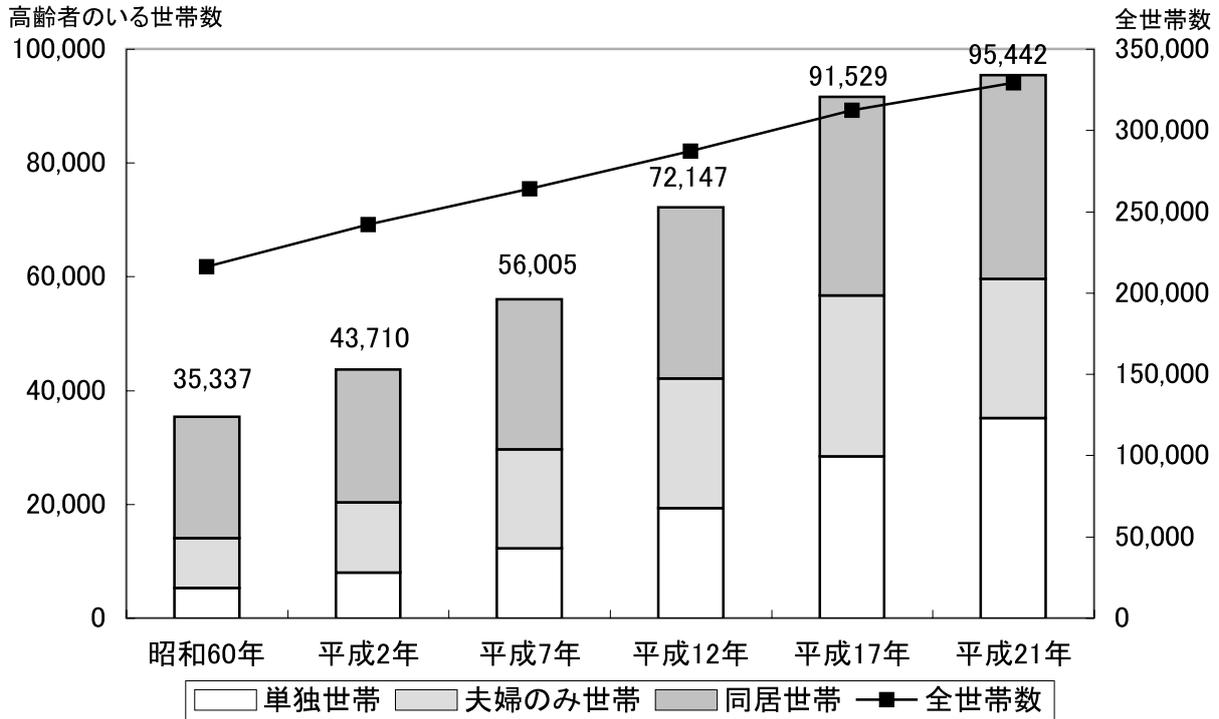
図表 2-26 都区部の高齢者人口およびその比率



注) 平成 21 年 1 月 1 日現在 (外国人登録数は含まない)  
出典) 東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」より作成

高齢者のいる世帯比率は一貫して増加しており、このうち単独世帯の占める割合は年々高まっている

図表 2-27 練馬区の高齢者のいる世帯数の推移



	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 21 年
全世帯数	215,909	242,021	264,086	287,243	312,212	329,290
高齢者のいる世帯比率	16.4%	18.1%	21.2%	25.1%	29.3%	29.0%
うち単独世帯比率	14.8%	18.1%	21.8%	26.7%	31.0%	36.9%
うち夫婦のみ世帯比率	24.8%	28.5%	31.1%	31.6%	30.8%	25.6%
うち同居世帯比率	60.4%	53.4%	47.1%	41.7%	38.1%	37.5%

注) 平成 21 年は 1 月 1 日現在の住民基本台帳の世帯数。ほかは国勢調査結果による。  
出典) 総務省「国勢調査」、練馬区「練馬区住民基本台帳」より作成

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

高齢者一般の日常生活において、8割以上の高齢者が自立しているものと考えられる

図表 2-28 日常生活での自立状況

高齢者一般の日常生活における自立状況については、「ア～オのすべてができる」の割合は84.0%であり、8割以上の方が日常生活において自立していることがわかる。

### 《自立状況の分析》

- ア. バスや電車を使ってひとりで外出できる
- イ. 日用品の買い物ができる
- ウ. 食事の用意ができる
- エ. 請求書の支払いができる
- オ. お金の管理ができる

		(%)
ア～オすべてができる	84.0	(サンプル数 2,094)
いずれか1つ以上できない	16.0	

出典) 練馬区高齢者基礎調査報告書 (高齢者一般・平成20年3月)

区内には特別養護老人ホーム18施設をはじめとした各種高齢者福祉施設が整備されている

図表 2-29 練馬区内の高齢者福祉施設

施設分類	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	認知症高齢者グループホーム	軽費老人ホーム(ケアハウス)	有料老人ホーム(特定施設)
施設数(か所)	18	6	16	1	29
定員(人)	1,272	620	240	50	1,802

注) 平成21年3月31日現在

出典) 区高齢社会対策課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

高齢者サービスに関わる相談は、介護保険に関する相談が最も多く、次に、在宅福祉サービスに関わる相談が多い

図表 2-30 高齢者サービスに関わる相談件数（平成20年度）

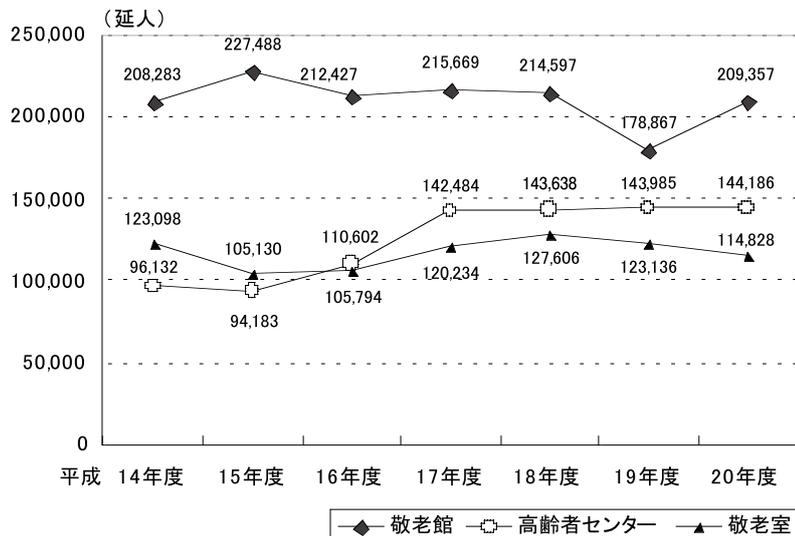
(件)

種別	高齡者相談センター	練馬	光が丘	石神井	大泉
施設入所		1,177	625	583	1,065
在宅福祉サービス		3,680	2,095	631	1,442
経済的事項		223	598	276	596
家庭的事項		182	393	605	530
医療・保健		634	576	608	947
住 宅		739	665	240	492
介護保険		6,040	4,382	3,654	3,823
権利擁護		46	12	35	61
その他		281	809	6,838	706
小 計		13,002	10,155	13,470	9,662
合 計					46,289

出典) 練馬区勢概要

平成20年度の高齢者センターの利用者数は約14万4千人、敬老館および敬老室の利用者数はあわせて約32万4千人であった

図表 2-31 高齢者センター、敬老館および敬老室の個人利用実績の推移



注1) 敬老室は、厚生文化会館および地区区民館の敬老室の合計。

注2) 敬老館は、平成19年度に東大泉敬老館および西大泉敬老館が大規模改修のため一年間休館したことに伴い、利用者数が減少した。

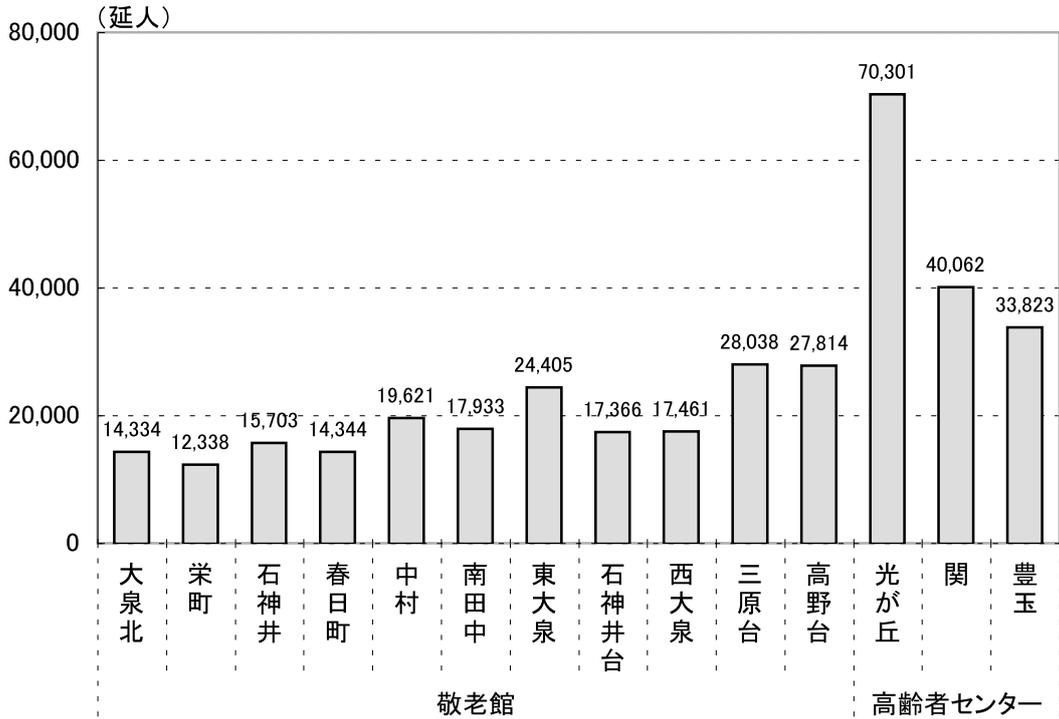
注3) 高齢者センターは、平成16年10月に豊玉高齢者センターが開館し、3館になったことに伴い、利用者数が大幅に増加した。

注4) 敬老室は、平成20年度に厚生文化会館が大規模改修のため、9～10月は縮小運営、11～3月は一部事業を除き休館したことに伴い、利用者数が減少した。

出典) 練馬区勢概要

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

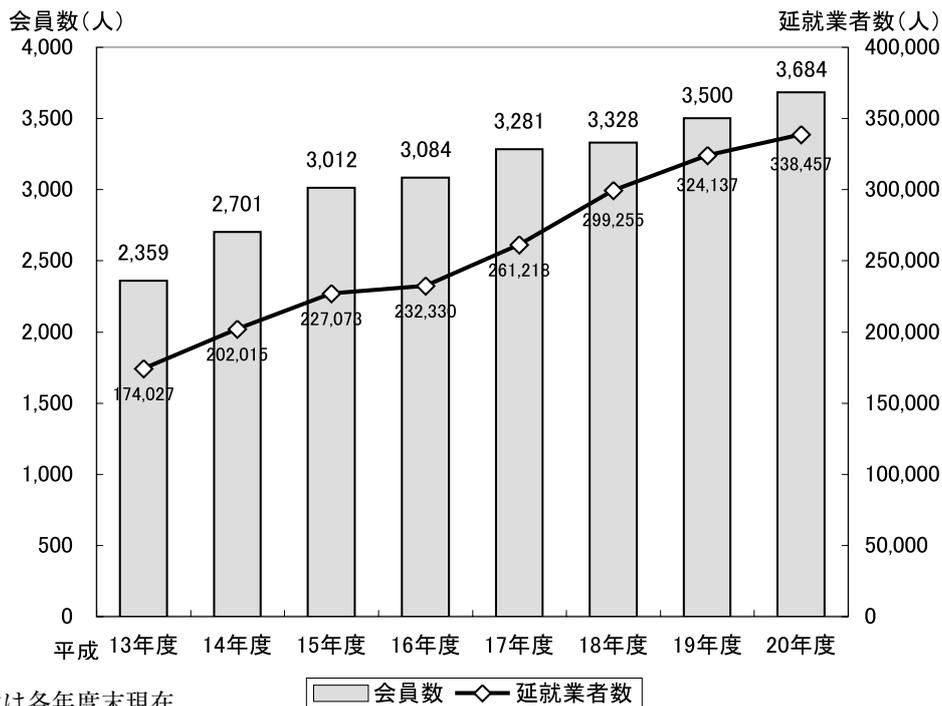
図表 2-32 敬老館、高齢者センターの個人利用実績（平成20年度）



出典) 区高齢社会対策課資料

シルバー人材センターの就業者数は一貫して増加傾向にある。高齢者就業・社会参加支援事業（アクティブシニア支援事業）を通じた就職者数は毎年度微増している

図表 2-33 シルバー人材センターの会員数と延就業者数の推移

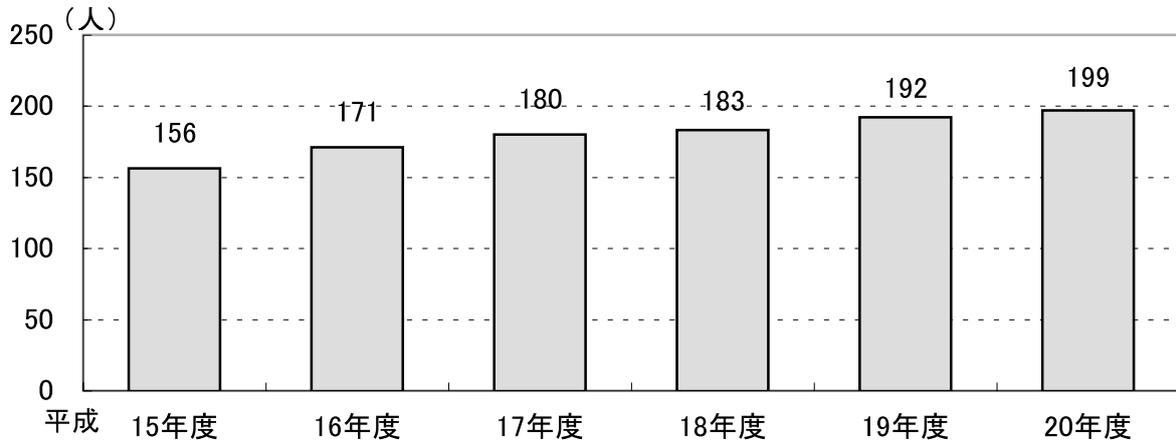


注) 会員数は各年度末現在

出典) 区高齢社会対策課資料

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

図表 2-34 高齢者就業・社会参加支援事業(アクティブシニア支援事業)を通じた就職者数の推移

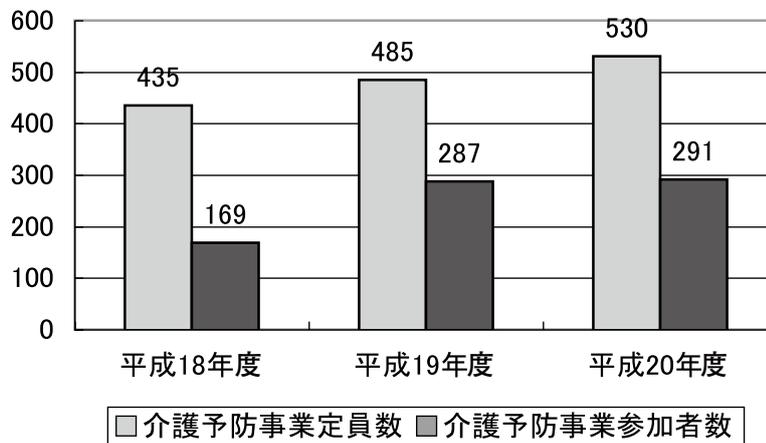


出典) 区高齢社会対策課資料

施策242 特定高齢者等を支援する

特定高齢者介護予防事業の参加者数は年々増加し、平成20(2008)年度には291人となっている

図表 2-35 特定高齢者介護予防事業定員数と参加者数(単位:人)



出典) 区高齢社会対策課資料

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

施策243 要支援・要介護高齢者を支援する

区内には、高齢者相談センター（地域包括支援センター）が4か所、同支所が22か所配置されている

図表 2-36 高齢者相談センター（地域包括支援センター）配置図

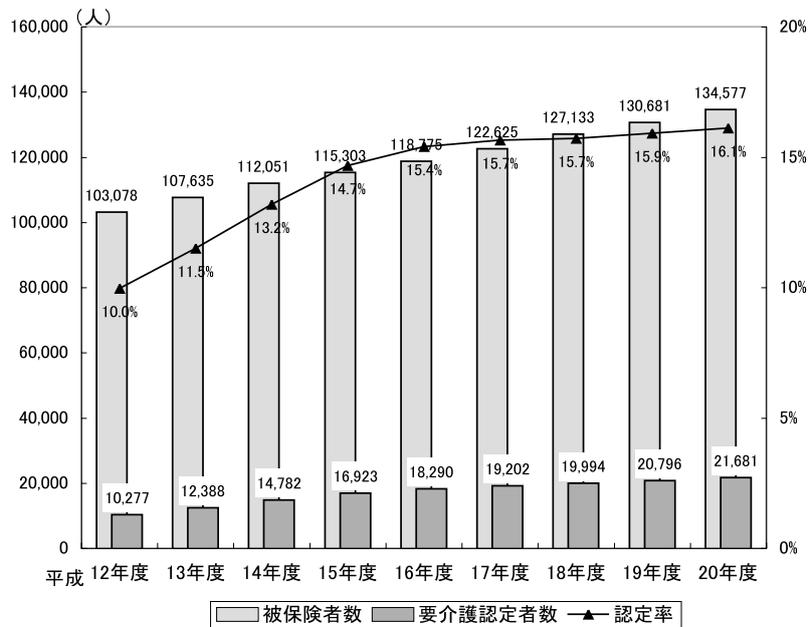


出典) 区高齢社会対策課、介護保険課資料

施策244 高齢者の生活基盤づくりを支援する

要介護認定者数、認定率は一貫して増加傾向にある

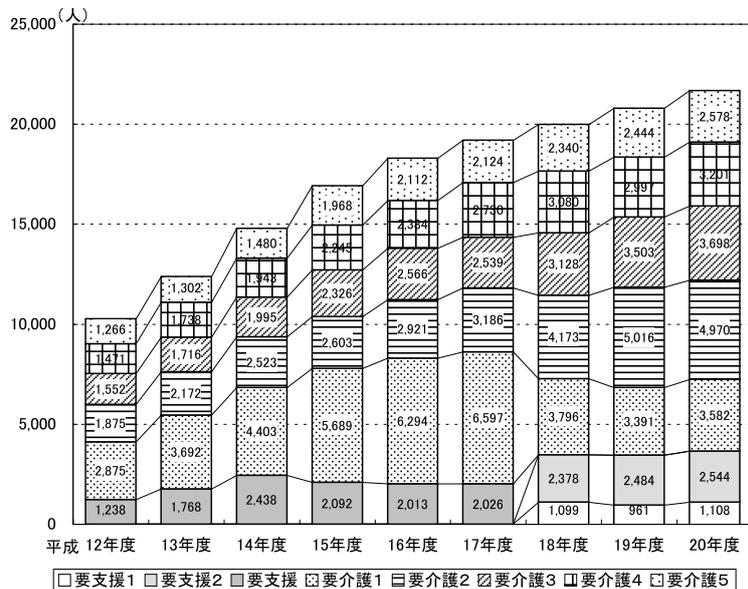
図表 2-37 要介護認定者および認定率の推移



出典) 区介護保険課資料

要介護度別では、認定区分が変更された平成18(2006)年度以降、要介護2が最も多く、平成20(2008)年度には全体の約2割を占めている

図表 2-38 要介護度別認定者数の推移

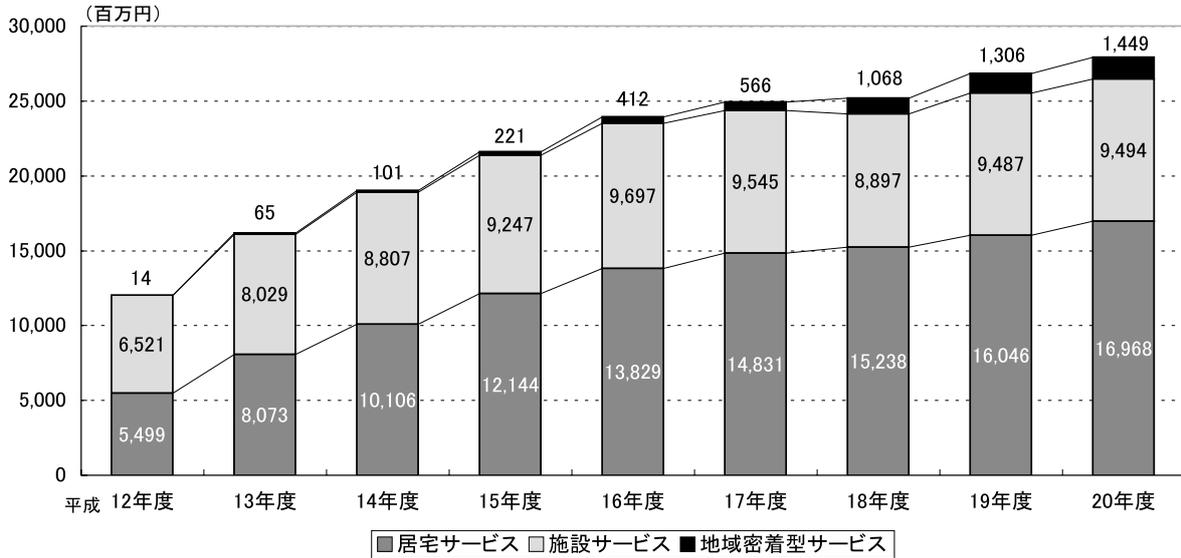


出典) 区介護保険課資料

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

保険給付費の総額は一貫して増加しており、平成20(2008)年度は約279億円となっているとともに、当初は居宅サービスと施設サービスの割合は半々だったものが、直近では居宅サービスが6割を占めている

図表 2-39 保険給付費の推移



出典) 区介護保険課資料

図表 2-40 介護サービスの種類および利用実績

(円)

給付費	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
居宅サービス	5,498,590,257	8,073,221,676	10,106,488,099	12,143,671,110	13,829,425,120	14,831,484,453	15,238,487,064	16,046,143,343	16,967,854,964
訪問介護	2,157,378,704	3,342,382,386	4,182,217,417	4,980,830,869	5,441,779,418	5,482,368,406	5,382,414,565	5,222,734,228	4,953,997,039
訪問入浴介護	255,767,928	323,018,801	331,446,896	373,249,948	369,470,821	343,954,390	358,995,211	353,420,665	332,753,326
訪問看護	421,992,673	473,666,210	490,348,001	527,906,754	578,082,274	620,083,480	662,610,502	669,833,699	656,401,694
訪問リハビリテーション	11,468,548	16,611,500	17,817,146	18,191,601	13,670,443	13,173,755	16,189,541	26,688,634	33,543,800
通所介護	927,072,396	1,294,789,763	1,797,053,374	2,138,063,822	2,595,526,736	3,039,747,359	2,942,437,910	3,337,308,331	3,675,670,351
通所リハビリテーション	300,663,146	423,265,217	507,879,313	556,567,806	624,257,611	657,114,421	666,786,125	680,036,666	784,658,453
福祉用具貸与	229,669,930	413,020,092	580,804,803	765,583,866	894,905,829	977,650,041	943,674,001	920,819,932	987,775,882
短期入所生活介護・療養介護	332,366,756	565,816,426	622,034,396	649,099,467	689,559,981	698,376,520	658,951,541	738,211,938	859,934,066
居宅療養管理指導	65,574,886	94,630,849	127,637,130	142,294,389	168,286,400	185,715,822	211,444,450	238,223,050	286,008,732
特定施設入居者生活介護	236,914,743	341,062,545	477,567,160	685,854,613	1,023,385,112	1,285,805,023	1,658,011,199	2,107,865,918	2,584,455,721
居宅介護支援・予防支援	441,472,430	603,931,140	733,378,330	1,043,052,404	1,182,361,227	1,277,261,064	1,522,947,953	1,529,752,032	1,591,225,398
福祉用具購入費	29,466,280	41,625,530	56,878,155	61,575,558	59,264,782	61,616,621	59,725,942	61,090,551	60,184,749
住宅改修	88,781,837	139,401,217	181,425,978	201,400,013	188,874,486	188,617,551	154,298,124	160,157,699	161,245,753
施設サービス	6,521,451,170	8,028,681,448	8,807,352,945	9,246,811,209	9,697,189,911	9,545,269,881	8,897,139,557	9,486,897,126	9,494,059,846
介護老人福祉施設	3,160,037,131	3,672,978,156	3,702,808,227	3,759,280,891	4,065,514,997	4,252,209,767	4,285,484,510	4,612,310,259	4,718,470,342
介護老人保健施設	1,374,073,284	1,758,813,352	1,919,137,651	1,810,270,699	1,836,132,627	2,072,844,973	2,211,296,474	2,272,491,587	2,393,729,554
介護療養型医療施設	1,044,355,645	1,445,358,510	1,937,294,767	2,334,321,619	2,392,600,517	2,357,425,901	2,399,724,453	2,602,047,790	2,381,868,900
食事費用	942,985,110	1,151,531,430	1,248,112,300	1,342,938,000	1,402,941,770	862,789,240	634,120	47,490	-8,950
地域密着型サービス	13,813,861	64,772,065	100,650,258	220,685,392	411,788,523	566,442,427	1,067,720,182	1,305,877,607	1,448,503,687
夜間対応型訪問介護							374,335	6,629,537	21,576,574
認知症対応型通所介護							332,515,525	411,432,615	420,179,633
小規模多機能型居宅介護							14,049,994	80,239,625	152,777,476
認知症対応型共同生活介護	13,813,861	64,772,065	100,650,258	220,685,392	411,788,523	566,442,427	720,780,328	807,575,830	853,970,004

出典) 区介護保険課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

図表 2-41 練馬区内特別養護老人ホームの入所待機者の状況

	待機者 実人数	第1号 被保険者数比	待機者 延べ人数	1人当たり の平均申込数	区内施設床数	第1号 被保険者数
平成18年度	2,375人	1.87%	9,493人	4.00施設	1,210床	127,133人
平成19年度	2,385人	1.83%	9,906人	4.15施設	1,272床	130,681人
平成20年度	2,515人	1.87%	10,934人	4.35施設	1,272床	134,577人

※各年度末現在。第1号被保険者数は、介護保険制度における65歳以上の高齢者数。

出典) 区高齢社会対策課資料

図表 2-42 練馬区内介護保険施設等の整備状況

種 別		施設数	定員数
特別養護老人ホーム		18か所	1,272人
介護老人保健施設		6か所	620人
短期入所(ショートステイ)生活介護施設		20か所	216人
地域密着型 サービス拠点	小規模多機能型居宅介護	4か所	100人
	認知症高齢者グループホーム	16か所	240人
	認知症対応型デイサービスセンター	16か所	192人
	夜間対応型訪問介護	1か所	

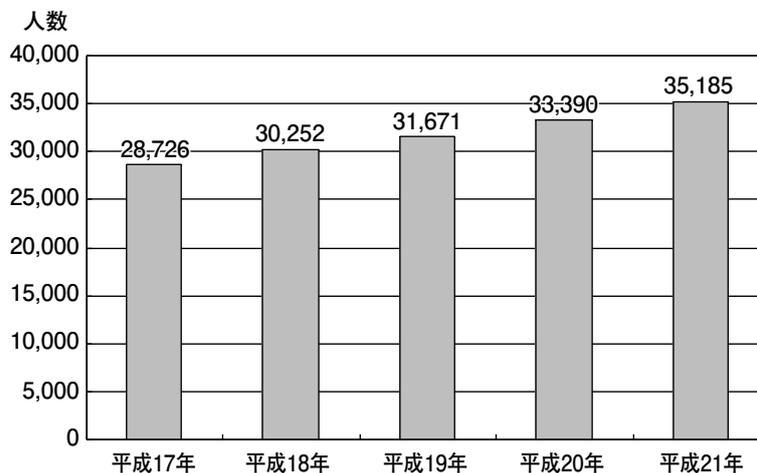
注) 平成21年3月31日現在

出典) 区高齢社会対策課資料

施策245 地域で高齢者を支える

ひとりぐらし高齢者は年々増加し、平成21（2009）年には約3万5千人に達している

図表 2-43 ひとりぐらし高齢者数の推移（各年1月1日現在）



出典) 区高齢社会対策課資料

図表 2-44 認知症サポーターの養成数（単位：人）

	20年度	21年度
認知症サポーター数	2,300	3,500（見込）

出典) 区高齢社会対策課資料

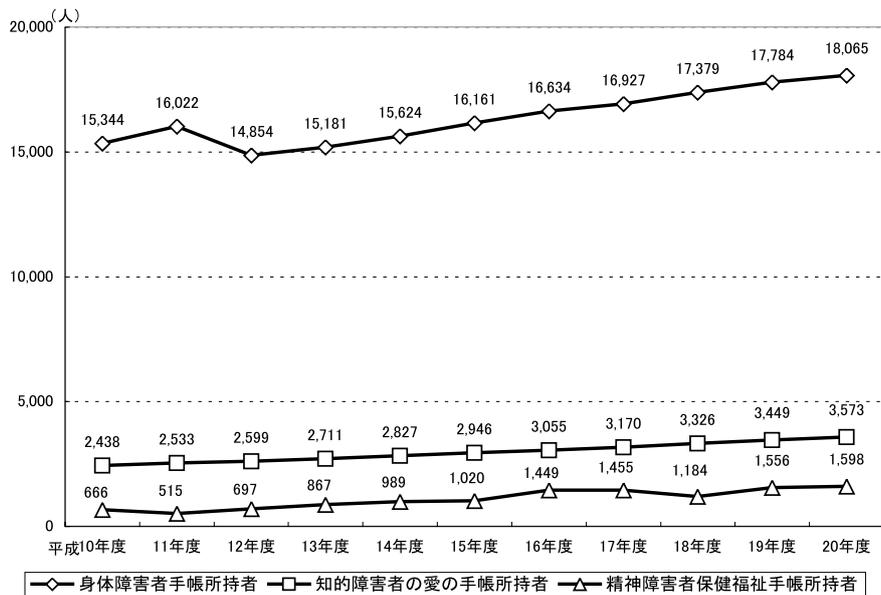
**政策 25**

**障害者が自立して生活できるよう支援する**

**施策 251 総合相談体制を構築する**

身体障害者、知的障害者、精神障害者は増加している

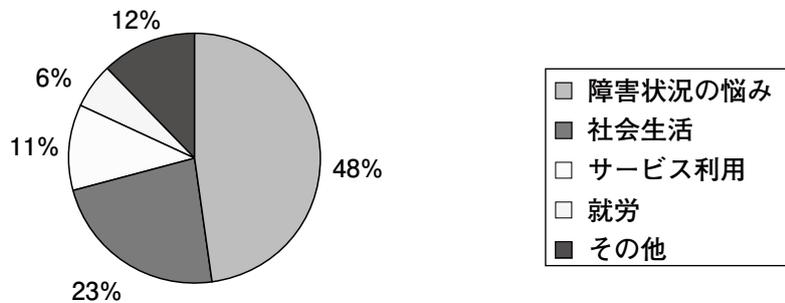
図表 2-45 身体障害者・知的障害者・精神障害者数の推移



出典) 練馬区勢概要、ねりまの保健衛生

障害者地域生活支援センターへの相談は、障害状況の悩みに関するものが半数を占め、次いで、社会生活に関する相談、サービス利用に関する相談が多くなっている

図表 2-46 障害者地域生活支援センターの相談実績 (平成20年度)



出典) 区障害者施策推進課資料

施策 252 サービス提供体制を拡充する

障害者施設は、身体、知的、精神の各障害に対応した施設が設置されているとともに、自立支援のための給付実績は、平成 19（2007）年度から平成 20（2008）年度にかけて増加している

図表 2-47 練馬区内の障害者福祉施設

施設分類	施設数（箇所）	定員（人）
生活介護	1	5
児童デイサービス	2	1日最大 42人
就労継続（A型）	2	24
就労継続（B型）	12	330
就労移行支援	3	40
障害者地域活動支援センター	1	1日最大 15人
身体障害者療護施設	1	10
身体障害者授産施設	2	100
知的障害者更生施設（入所）	2	140
知的障害者更生施設（通所）	7	305
知的障害者授産施設（入所）	1	55
知的障害者授産施設（通所）	7	300

注）平成 21 年 3 月 31 日現在  
出典）区障害者施策推進課資料

図表 2-48 自立支援給付・給付状況

区分	内容	延べ人数	
		平成 19 年度	平成 20 年度
介護給付	居宅介護（身体介護・家事援助）	6,264	7,971
	重度訪問介護	1,155	1,971
	行動援護	0	5
	重度障害者等包括支援	0	0
	児童デイサービス	960	1,271
	短期入所	877	1,103
	療養介護	64	62
	生活介護	665	1,092
	施設入所支援	329	701
	共同生活介護	726	1,009
訓練等給付	自立訓練	100	194
	就労移行支援	438	636
	就労継続支援	2,819	4,272
	共同生活援助	1,135	1,243
旧法による給付	旧法施設支援	12,035	11,545

出典）区障害者サービス調整担当課資料

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

障害福祉サービスの利用者数は訪問系サービス、日中活動系サービスともに平成19（2007）年度から平成20（2008）年度にかけて増加している

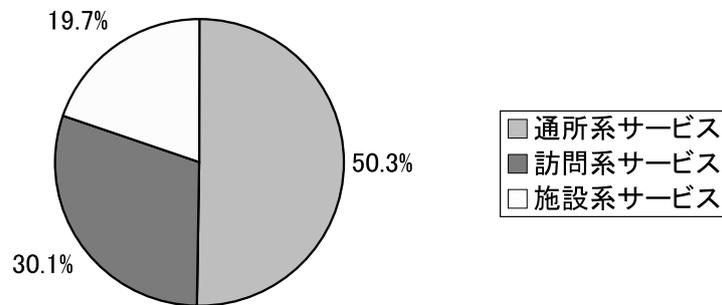
図表 2-49 障害福祉サービスの利用者数

	平成19年度	平成20年度
訪問系サービス	7,419人	9,947人
日中活動系サービス	4,982人	7,465人
その他のサービス	15,184人	15,663人

注) 日中活動系サービスとは、療養介護・生活介護・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・児童デイサービスをいう。

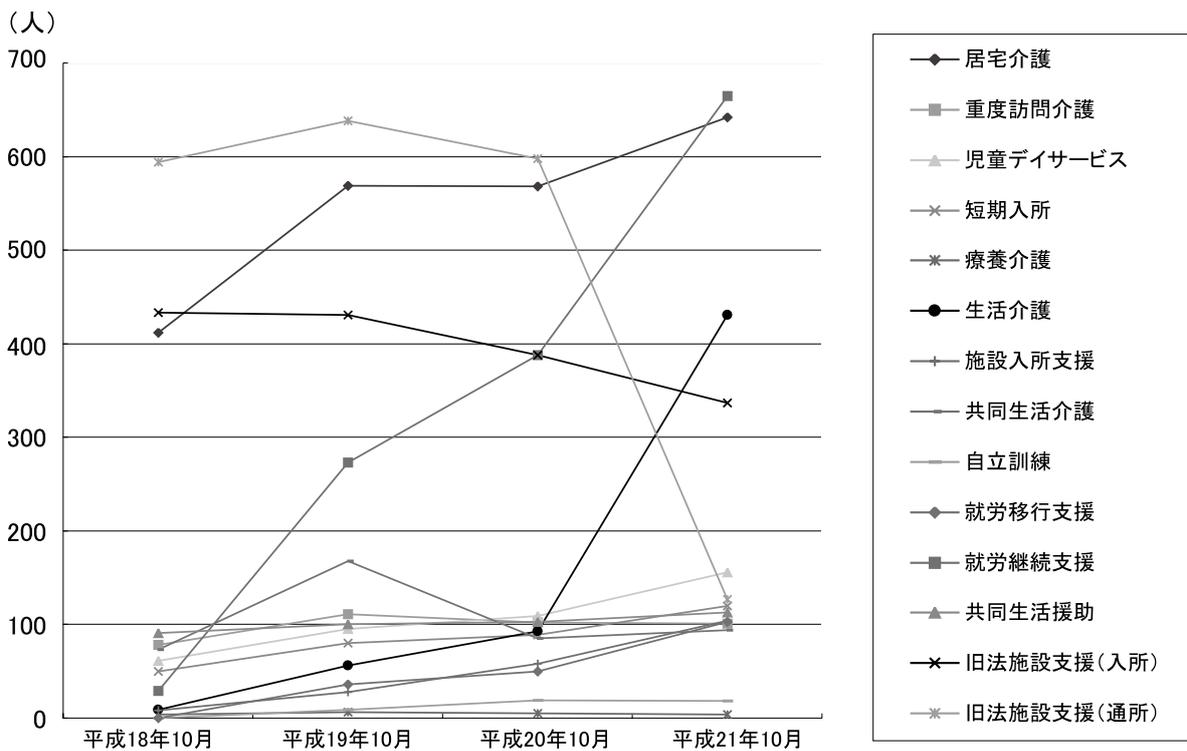
出典) 区障害者サービス調整担当課資料

図表 2-50 障害福祉サービス全体にしめる通所系サービス利用者の割合（平成20年度）



出典) 区障害者サービス調整担当課資料

図表 2-51 障害福祉サービス利用者数の推移

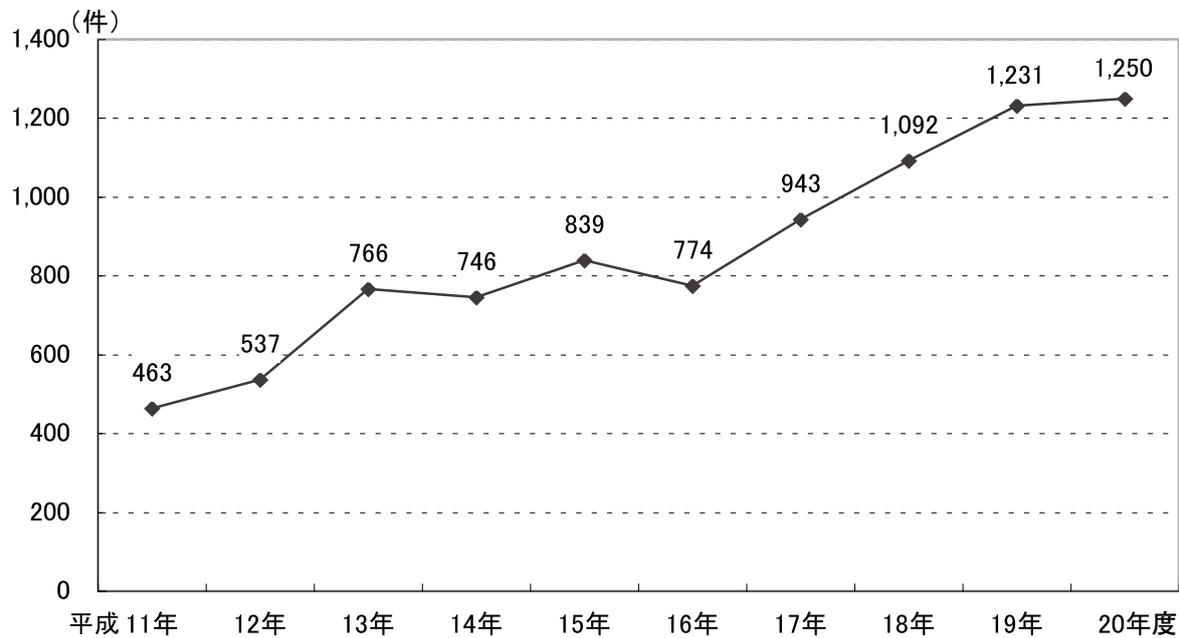


出典) 障害者サービス調整担当課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

心身障害者福祉センターにおける相談受入件数は増加傾向にある

図表 2-52 心身障害者福祉センター・相談受入件数（18歳未満）



出典) 区障害者サービス調整担当課資料

施策253 障害者の就労を促進する

障害者就労促進協会の登録者数および就職者数、相談件数はともに増加傾向にある

図表 2-53 練馬区障害者就労促進協会登録者数・相談件数

年度	登録者 <sup>注1)</sup>		就職者数 (人)	相談件数 <sup>注2)</sup> (件)
	総数 (人)	就労者 (人)		
3	29	29	—	2
4	41	41	6	3
5	67	67	1	37
6	84	84	2	178
7	121	121	14	186
8	141	141	10	170
9	140	140	19	111
10	151	151	9	153
11	154	154	10	198
12	149	149	7	128
13	153	153	16	91
14	147	147	9	106
15	147	147	10	126
16	137	137	14	102
17	148	148	13	165
18	164	164	33	320
19	306	199	51	809
20	356	223	60	778

注1) 平成18年度までは職場定着支援事業のみ登録制

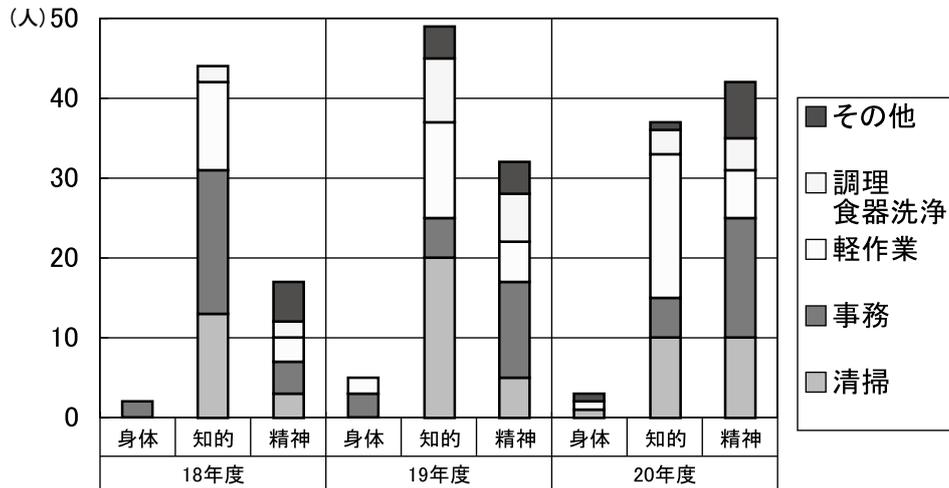
注2) 平成15～17年度は相談者数×平均相談回数＝件数

出典) 区障害者施策推進課資料

## Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

福祉施設等から一般就労した障害者数は、平成18（2006）年度から平成19（2007）年度にかけて身体障害者、精神障害者、知的障害者ともに増加しているが、平成19（2007）年度から平成20（2008）年度にかけては精神障害者のみ増加した

図表 2-54 福祉施設等から一般就労した障害者数

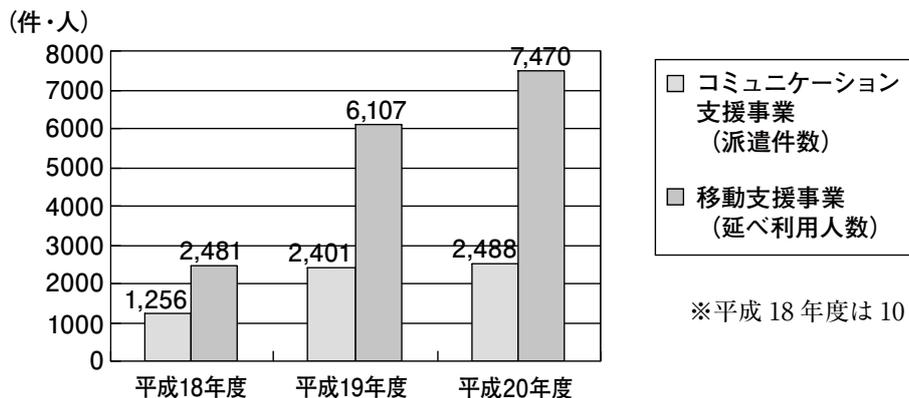


出典) 区障害者施策推進課資料

### 施策254 障害者の社会生活を支援する

障害者の社会参加を支援するサービスは、コミュニケーション支援事業、移動支援事業ともに、利用実績が増加している

図表 2-55 社会参加を支援するサービス実績



※平成18年度は10月～3月分

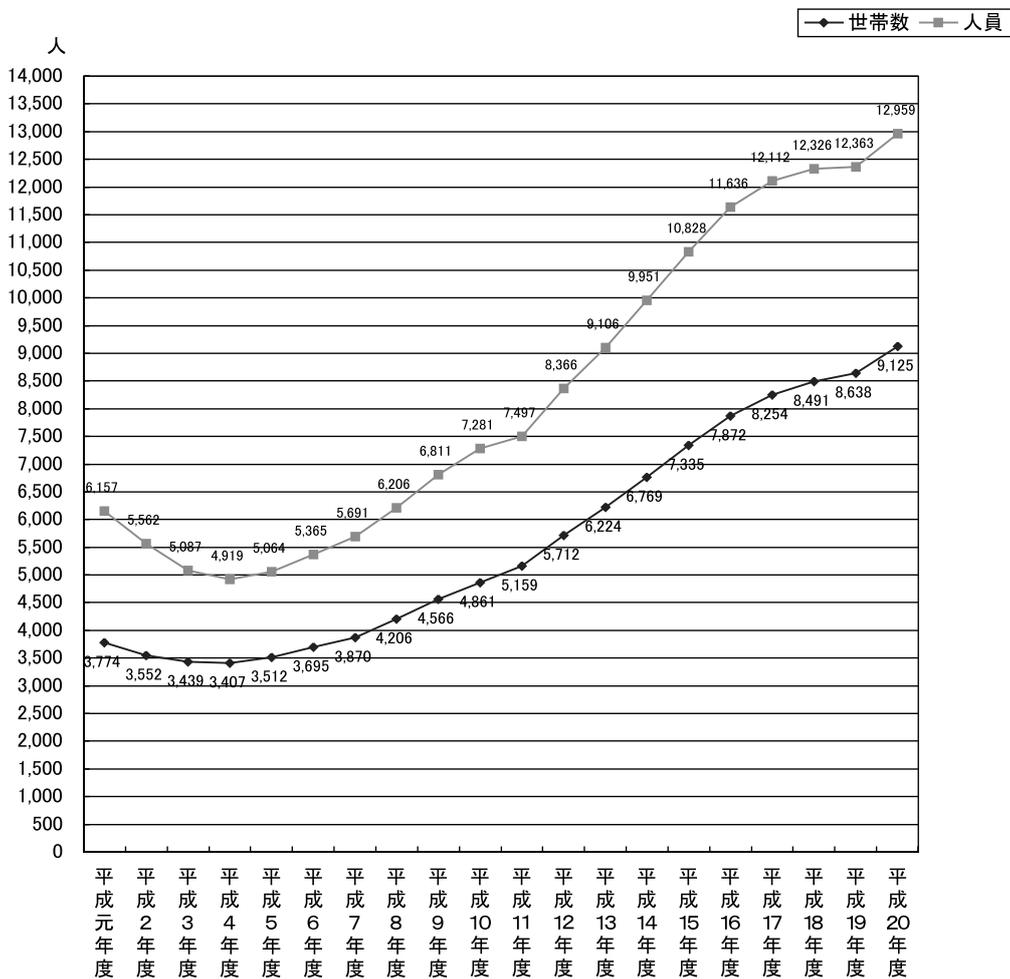
出典) 区障害者サービス調整担当課資料

**政策 26** 生活の安定を図る

**施策 261** 生活の安定に向けた自立支援を行う

生活保護受給世帯数・人員は、平成5（1993）年度以降一貫して増加しており、平成20（2008）年度の受給世帯数は9,125世帯、受給人員は12,959人に達している

図表 2-56 生活保護受給世帯数・人員の推移（各年度3月現在）

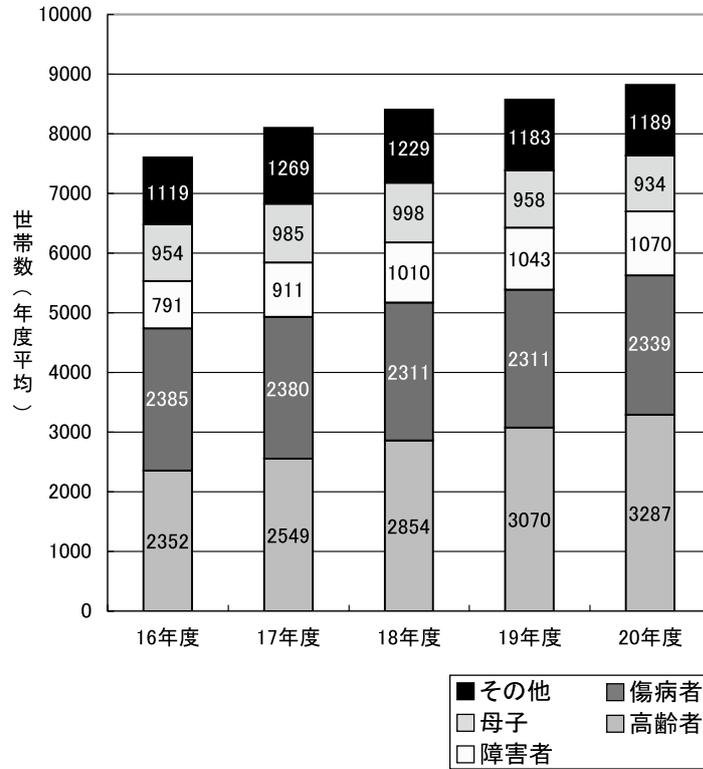


出典) 区練馬総合福祉事務所資料

Ⅱ. 2 健康と福祉分野 高齢者や障害者などだれもが安心して暮らせる社会を実現する

生活保護世帯は、近年、高齢者世帯、障害者世帯での増加が目立つ

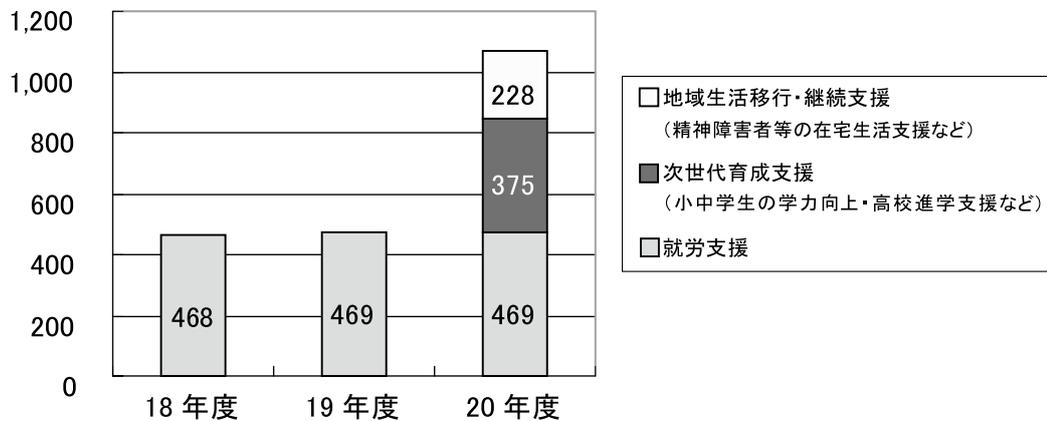
図表 2-57 生活保護世帯類型の推移



出典) 区練馬総合福祉事務所資料

平成20(2008)年度、自立支援プログラムに基づき支援を受けた人数は1,072人となっている

図表 2-58 自立支援プログラムに基づき支援をした延べ人数(単位:人)



出典) 区練馬総合福祉事務所資料